

## 第12章 松山遺跡の調査

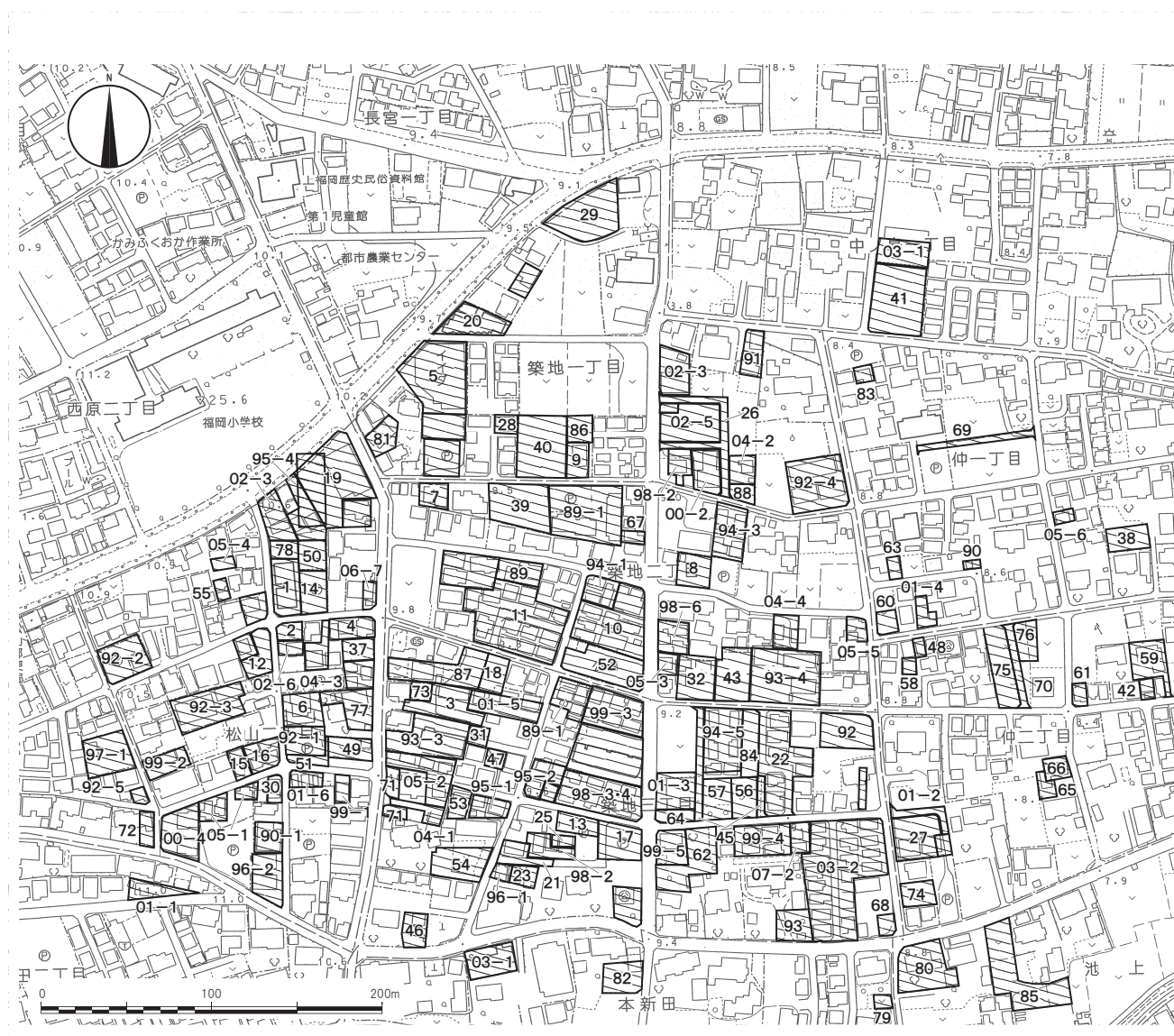
### I 遺跡の立地と環境

松山遺跡は、亀居遺跡付近を湧水源とする福岡江川の左岸、武蔵野台地の一段低い立川段丘面に立地している。東側は荒川低地の沖積地と接し、標高9～10m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北500m、東西600m以上である。宅地開発されるが部分的に畑が残っている。

周辺の遺跡は、すぐ北側に縄文時代早期～後期、飛鳥時代および中近世にわたる長宮遺跡、福岡江川を挟んだ対岸には福岡新田遺跡、同じく対岸の250m南東側には、縄文時代前期集落の鷺森遺跡がある。また、

西方約350mの比高差9mを持ってそびえる台地の南東崖面には富士見台横穴墓群が望まれる。

1978年の宅地造成に伴う緊急調査で奈良時代の住居跡を検出したのをはじめ、宅地造成などにより2018年4月現在、約100ヶ所で調査が行われている。主たる時代と遺構は、長宮遺跡と接した北寄りに飛鳥時代の住居跡、遺跡中央の東西240m、南北210m程度の範囲に奈良・平安時代の住居跡・掘立柱建物跡・井戸跡、中近世以降の溝・井戸跡などである。特に溝、井戸等の中近世の遺構は東側の低地へも広がりを見せており、遺跡範囲の変更増補を行った。



第56図 松山遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第36表 松山遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間( )は試掘調査	面積(㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
04試(1)	築地3-1-16,32	(2004.4.22～23)	976	宅地造成	なし	埋(27)
04試(2)	築地1-3-37	(2004.4.26)	165	個人住宅	なし	埋(27)
04試(3)	松山2-6-11	(2004.6.16)	309	宅地造成	なし	埋(27)
04試(4)	築地2-5-14,25,27	(2004.8.5)	280	個人住宅	なし	埋(27)
04試(5)	築地3-4-12	(2004.9.6～8)	911	宅地造成	溝1	埋(27)
05試(1)	松山2-2-4の一部	(2005.4.6～7)	313	土地分譲	遺構遺物なし	市内1
05試(2)	築地3-1-32・34・43	(2005.4.19～21)	549	土地分譲	遺構遺物なし	市内1
05試(3)	築地2-5-32	(2005.4.28)	132	個人住宅	遺構遺物なし	市内1
31次	築地3-1-69	2005.6.14～23(2005.6.9～13)	120	個人住宅	古墳時代住居跡1	市内1
05試(8)	築地2-5-3	(2005.8.30～9.13)	567	宅地造成	平安時代住居跡1	市内1
32次	築地2-5-3の一部	(2005.8.30～9.7) 2005.9.8～13	132	個人住宅	平安時代住居跡2	市内1
05試(5)	築地2-5-36	(2005.10.31)	125	個人住宅	遺構遺物なし	市内1
05試(4)	松山2-4-23	(2005.10.20～21)	161	個人住宅	遺構遺物なし	市内1
05試(6)	仲1-4-26	(2005.11.14)	108	個人住宅	遺構遺物なし	市内1
05試(7)	松山2-5-21	(2006.2.28)	100	個人住宅	遺構遺物なし	市内2
37	松山2-6-10・13	(2006.4.13)	228	個人住宅	遺構遺物なし	市内3
38	仲1-4-3・9・12・13・24	(2006.5.29)	2,176	宅地造成	遺構遺物なし	市内3
39	築地2-3-10	(2007.1.10～20)	937	宅地造成	遺構遺物なし	市内3
40	築地1-1-5	(2007.2.2～8) 2007.2.21～3.9	1,047	宅地造成	奈良時代住居跡1、中世遺構検出	市内3
41	中ノ島1-2-5	(2007.2.7～9) 2007.2.21～3.5	1,281	宅地造成	中世遺構遺物検出	市内3
42	仲2-3-15	(2007.2.13)	108	個人住宅	遺構遺物なし	市内3
43	築地2-5-2	(2007.4.11～24)	668.13	分譲住宅	堀跡1、土坑1、旧石器ナイフ1点	市内4
44	築地3-2-10・14	(2008.6.9～11)	132	個人住宅	遺構遺物なし	市内6
45	築地3-4-7の一部外	(2008.9.4～30) 2008.10.1～23	390	道路	奈良平安時代住居跡2、掘立柱建物跡2、竪穴状遺構1、時期不明の溝10、土坑、ビット	市内6
46	築地3-1-33・35の一部	(2009.2.17)	309	個人住宅	遺構遺物なし	市内6
47	築地3-1-52	(2009.5.11～12)	121	個人住宅	ビット	市内8
48	仲2-2-34	(2009.7.1)	67	個人住宅	遺構遺物なし	市内8
49	松山2-6-1・14・22の一部	(2009.10.17～22) 2009.10.27～11.18	449	宅地造成	平安時代住居跡1(住居内鍛冶炉検出)、土坑1、溝1、ビット1	市内8
50	松山2-5-3・17	(2009.11.27～12.1)	797	分譲住宅	溝1、ビット7	市内8
51	松山2-6-22・23・28の一部	(2010.5.10～13)	360	分譲住宅	遺構遺物なし	市内10
52	築地2-2-1	(2010.8.26～9.3)	694	分譲住宅	溝1、落とし穴1、工事立会	市内10
53	築地3-1-11	(2010.9.10～21)	205	個人住宅	近代以降の溝3、アナグラ1、慎重工事	市内10
54	築地3-1-6・76～83	(2010.9.21～10.1) 2010.10.4～11.5	539.51	宅地造成	奈良平安時代住居跡3確認、西側1の住居は盛土保存、他2は本調査	市内9
55	松山2-4-24の一部	(2011.1.17) 2011.1.18～31	226.37	個人住宅	奈良平安時代住居跡1、掘立柱建物跡1、本調査	市内10
56	築地3-4-7・8の一部	(2011.4.4～14) 2011.4.11～15	482.53	共同住宅	奈良平安時代掘立柱建物跡2他、本調査(一部工事立会)	市内11
57	築地3-4-47	(2011.4.4～15)	241	分譲住宅	隣接する45地点から続くH34号住居跡と溝、遺物なし	市内14
58	仲2-2-31	(2011.6.6～8) 2011.6.14	114.54	個人住宅	井戸1、溝1、ビット1、本調査	市内14
59	仲2-3-6・9	(2011.8.8～9) 2011.8.10～11	559.7	個人住宅	土坑2、溝3、縄文土器、須恵器、本調査	市内14
60	仲1-1-15	(2012.3.26～27)	165.31	個人住宅	堀跡1、溝1、陶磁器、焙烙、工事立会	市内14
61	仲2-3-3	(2012.4.16～19)	113	個人住宅	溝1、土坑3、陶磁器	市内15
62	築地3-5-11・14・19	(2012.6.11～21) 2012.7.23～8.1	842	分譲住宅	縄文時代住居跡1、奈良平安時代住居跡1、溝6、縄文土器、銭貨、他	市内12
63	仲1-1-55・56・57	(2012.6.5)	120	個人住宅	遺構遺物なし	市内15
64	築地3-4-9	(2012.6.7～15)	314	分譲住宅	溝4、近世の土坑、陶磁器	市内15
65	仲2-1-25・36	(2013.2.13～18) 2013.2.19～3.21	630	物置	奈良平安時代住居跡2、掘立柱建物跡3、土坑6、溝6、須恵器、旧石器	市内15
66	仲2-1-53・54		179	個人住宅		市内15
67	築地3-3-13	(2013.2.19)	91.97	個人住宅	遺構遺物なし	市内15
68	築地3-5-1	(2013.3.7～8)	166	個人住宅	井戸1、土坑1、ビット4、須恵器、土師器等	市内15
69	仲1-51・53・55	(2013.9.10～11) 2013.9.12～17	298	道路	縄文時代集石土坑1、溝1	市内18
70	仲2-2-39・41	(2013.4.11～16) 2013.4.17～23	220.41	道路	奈良平安時代住居跡1、中世以降井戸1、集石土坑1、溝2、須恵器、土師器、土鏝、陶磁器	市内18
71	築地3-1-16・32・34	(2013.4.30～5.1)	240	分譲住宅	ビット1、古銭、陶器片1	市内18
72	松山1-4-1	(2013.5.24)	198.86	個人住宅	遺構遺物なし	市内18
73	築地3-1-56	(2013.8.19) 2013.8.20	165	個人住宅	平安時代住居跡1、須恵器	市内18
74	仲2-1-37	(2013.12.24～26)	280.24	分譲住宅	井戸1、集石土坑1、溝2、土坑1、陶磁器	市内18
75	仲2-2-2・4	(2014.1.14～20) 2014.8.5～11	606	分譲住宅	平安時代住居跡1、溝3、須恵器、土師器	市内18
76	仲2-2-48	(2014.1.22～28) 2014.9.26～10.2	120	個人住宅	土坑1、井戸1、溝1、土器	市内18
	仲2-2-37(6区画)	(2014.1.22～28) 2014.11.12～17	120	個人住宅	奈良時代住居跡1(70地点と同一)、土師器	市内18
	仲2-2-37	(2014.1.22～28)	362	宅地造成	奈良時代住居跡1(70地点と同一)、井戸2、溝2、土坑3、土師器、須恵器、中世陶器	市内18
77	松山2-6-2・3・12の各一部	(2014.3.3～12) 2014.3.13～27	493	個人住宅	平安時代住居跡1、土坑3、土師器、須恵器	市内18
78	松山2-5-5	(2013.5.22)	242	個人住宅	遺構遺物なし	市内20
79	本新田395-1の一部	(2014.8.5)	153	個人住宅	遺構遺物なし	市内20
80	池上372	(2015.3.12)	1,183.4	個人住宅	遺構なし、土器、陶磁器	市内20
81	築地1-1-12	(2015.3.23)	247.49	分譲住宅	溝1、遺物なし	市内20
82	本新田411の一部	(2015.7.30～31)	194	個人住宅	溝1、堀1、土器片	市内22
83	仲1-2-22	(2015.8.31)	98	分譲住宅	溝1、土器片	市内22
84	築地3-4-13	(2015.9.15～16)	455	宅地造成	平安時代住居跡1、井戸1、縄文土器片、陶磁器	市内22
85	池上362-1の一部、364・365・366の一部	(2015.10.1～19) 2015.10.20～26	1,244.47	分譲住宅	奈良平安時代住居跡2、屋外の焼土跡1、中近世以降の溝5、須恵器、土師器、陶磁器、鉄製品、石製品	市内19
86	築地1-1-4	(2016.7.5・7)	294	分譲住宅	溝1、陶磁器	未報告
87	築地3-1-21・22の一部、39・40・41・84	(2016.9.14)	427	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
88	築地1-3-36	(2016.10.13)	120	個人住宅	土坑1、ビット2、溝1、遺物なし	未報告
89	築地2-1-11・16	(2017.3.3～6)	287.04	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
90	仲1-1-37の一部	(2017.10.12)	120	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
91	築地1-3-8の一部	(2017.10.24)	416	個人住宅	溝(近世以降)5、陶磁器	未報告
92	築地3-4-3	(2017.10.31)	621	分譲住宅	土坑(時期不明)2、ビット(時期不明)1、縄文土器	未報告
93	築地3-5-72	(2017.11.27～28)	571.97	共同住宅	古代住居跡2、堀1、溝1、近世以降土坑2、土師器、須恵器、陶磁器	未報告
94	築地3-5-4	(2018.3.23)	57.12	作業場	古代住居跡1、時期不明ビット1、土師器、陶磁器	未報告

※理:上福岡市教育委員会埋蔵文化財の調査報告書、上遺調:上福岡市遺跡調査会報告書、教要:上福岡市教育要覧、市内:ふじみ野市内遺跡群報告書





第57図 松山遺跡遺構分布図 (1/3,000)

## ②出土遺物

トレンチ 1 表土中より縄文土器片 1 点出土した。縦位の平行沈線後に 2 本の波状沈線を施す。中期か。

## Ⅲ 松山遺跡第 83 地点

## (1) 調査の概要

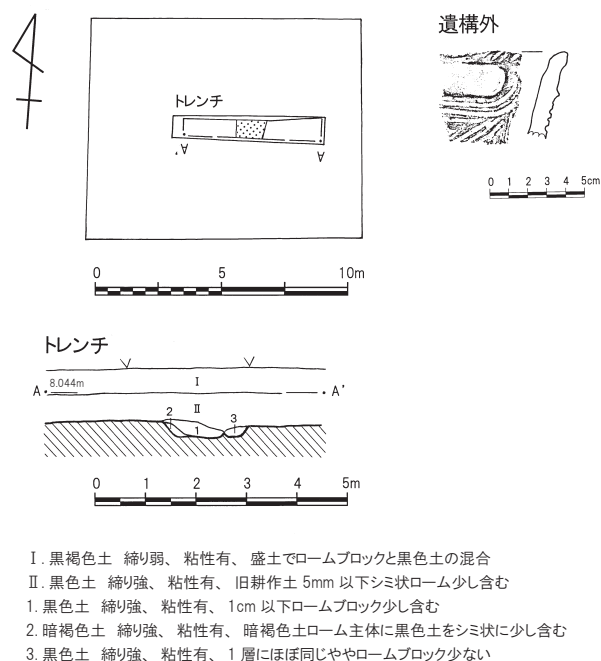
調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2015 年 7 月 31 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北東に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2015 年 8 月 31 日に試掘調査を行った。

試掘調査は、幅約 1 m のトレンチ 1 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。遺構確認面までの深さは約 1 m である。調査の結果、遺構は確認されなかった。遺構外から縄文土器片が 1 点出土した。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。なお、旧石器時代の確認調査は行っていない。

## (2) 遺構と遺物

遺物は遺構外で発見された。縄文土器深鉢の口縁部である。隆帯と沈線で方形に区画、その下に沈線と押引文、口縁部には刻みを施す。縄文時代中期。

第 83 地点



第 59 図 松山遺跡第 83 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)、出土遺物 (1/4)





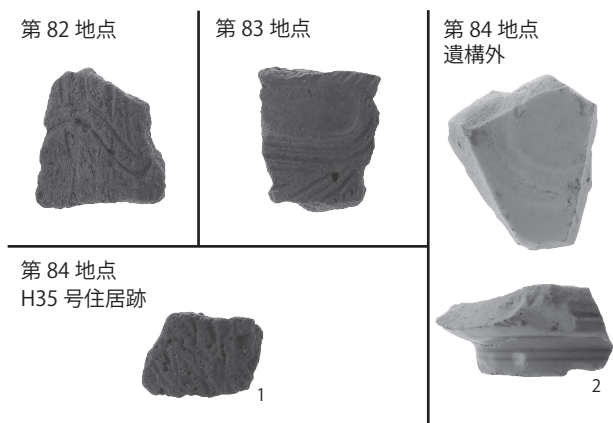
松山遺跡第 82 地点調査風景



松山遺跡第 82 地点トレンチ 1



松山遺跡第 82 地点掘跡



松山遺跡第 82・83・84 地点出土遺物



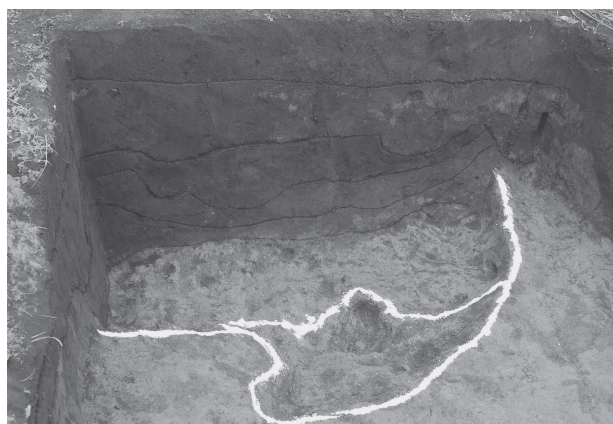
松山遺跡第 83 地点調査風景



松山遺跡第 83 地点トレンチ



松山遺跡第 84 地点 H35 号住居跡



松山遺跡第 84 地点 H35 号住居跡掘方